

第 27 回 PET 分子イメージングセミナー

腫瘍を標的としたイメージング プローブの探索研究

日時: 3月4日(水) 17:30 - 18:30

場所: 大阪大学医学部講義棟 2 階 B 講堂

演者: 木村 寛之 先生

京都薬科大学
代謝分析学分野 准教授



疾患の性状を捉えることのできる PET、SPECT 分子イメージング技術は、全身の疾患部位を三次元情報にして精査できる有用な手法であり、特にプレジジョン・メディシンへの応用 (Imaging Based Precision Medicine) は、非侵襲的に局所病変の分子病態を定量的評価できるものとして期待されている。我々の研究グループでは、腫瘍を対象とした分子イメージング法の開発を進めており、特に前立腺がん、乳がん、肺がん、膵臓がんなどを対象とした PET、SPECT 用分子イメージングプローブの開発を行っている。

本講演では、前立腺がん PSMA-PET プローブ ^{18}F -FSU880 の開発から臨床研究までの流れと、新規標的 (FGFR1, EphA2 などに) に対するイメージングプローブ開発の基礎研究の成果を中心に紹介する。

主催: 大阪大学大学院 医学系研究科 核医学、
附属未来医療イメージングセンター(TMIC)



Osaka University
Graduate School of Medicine

問い合わせ先:

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘 2-2

06-6879-3800

info@pet.med.osaka-u.ac.jp